

分析機器部門講習会シリーズ

Pacific Biosciences 社ロングリードー分子リアルタイムシーケンサー
「ロングリードが可能にしたメディカルゲノムへの応用」

要旨

Pacific Biosciences (PacBio) 社の 1 分子リアルタイムシーケンサー Sequel は、平均 10kb を超えるリード長と、最大 10 時間で 5Gb～8Gb の出力塩基数、ゲノム中の高 GC 配列も均一に読むことが出来るのが特徴です。近年、PacBio シーケンサーを使ったヒトゲノムの解析が増えています。中国ではゲノムアセンブリをした結果、GRCh38 では欠損していた 13Mb ほどの配列がアジア人特有に存在することを突き止めました。韓国でも同様に、2 倍体アセンブリを行い 12,000 もの新規遺伝子構造変異を発見しました。全ゲノムをアセンブリするほかにも、低カバレッジのデータからのゲノム構造解析や、全長 cDNA を読む転写産物構造解析、間もなく正式にリリースする予定のゲノム編集を応用したターゲットシーケンスなど、さまざまなアプリケーションが可能です。本セミナーでは大きく進歩した最先端シーケンサーの最新情報と、これらアプリケーションについてお話しします。
*本講習会では、分析機器部門に未導入の機器・技術について紹介します。

日 時 : 平成 29 年 6 月 13 日 (火) 13:30～14:30 ㍴

受講対象 : ロングリードシーケンサーにご興味のある方

講習内容 : 最先端シーケンサーの最新情報

場 所 : 医系研究棟 3 号館 4 階実習室

定 員 : 20 名 (申込者多数の場合は先着順)

申込期間 : 平成 29 年 6 月 9 日 (金) まで

申込方法 : 電子メールで、subject を「Pacbio」として、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、 yitoh@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

医学教育研究支援センター 分析機器部門

担当: 伊藤 (内線: 2403、Email: yitoh@med.nagoya-u.ac.jp)

※Web でも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)